
■■■■ ■ ■■■■ 利 用 教 育 委 員 会 通 信
■ ■ ■■■ 日 本 図 書 館 協 会 図 書 館 利 用 教 育 委 員 会
■■■■ ■■■■ ■■■■ JLA The Committee of User Education

- ・「<CUE>利用教育委員会通信」は、日本図書館協会図書館利用教育委員会の最新のニュースをお伝えするメールマガジンです。
- ・<CUE>とは、Committee of User Education の頭文字です。
英語の「cue」はスタートの合図の意。利用教育の普及への願いを込めた誌名です。
- ・利用教育関連の情報をお寄せください。
- ・メールマガジンに関するご意見、ご要望はこちらへ。cue@jla.or.jp
- ・当委員会は、今年で20周年を迎えます。

□ 目次

- (1)第12回図書館総合展 図書館利用教育委員会ポスターセッションのご案内
- (2)図書館利用教育委員会20周年および『情報リテラシー教育の実践』刊行記念の会開催のご報告
- (3)第178回図書館利用教育委員会 開催記録
- (4)編集後記
- (5)図書館利用教育委員会委員

(1)第12回図書館総合展

図書館利用教育委員会ポスターセッションのご案内

テーマ：「図書館利用教育ガイドライン」共創の場～ともにつくり、ともに考える～

日時：2010年11月24日(水)～26日(金) 10:00～18:00

場所：パシフィコ横浜 展示ホールC(展示会場)

<http://www.pacifico.co.jp/>

発表者名：日本図書館協会図書館利用教育委員会

石川敬史(工学院大学図書館)

福田博同(跡見学園女子大学文学部)

ポスター発表内容：

日本図書館協会図書館利用教育委員会が作成した「図書館利用教育ガイドライン」(公共図書館版、大学図書館版、学校図書館(高等学校)版、専門図書館版は、現在、数多くの図書館で活用され、図書館界では高く評価されている。作成からすでに時が経過して

いる。その間、図書館の環境は大きく変化している。

今回のポスターセッションでは、「図書館利用教育ガイドライン」（大学図書館版）を中心に、その策定の歴史を振り返る。同時に、見学者からガイドラインの長所・短所、問題点・改善点をポストイットで記入して頂き、アイデアゼネレーションと意見共有の場を設定する。ポスターセッション参加者の皆さんと共に、ガイドラインの「見える化」を行い、ガイドラインの改定を目指す一歩ともする。

皆様どうぞ、図書館利用教育委員会のポスターセッションにお立ち寄りください。

(2) 図書館利用教育委員会 20 周年および『情報リテラシー教育の実践』

刊行記念の会開催のご報告

「利用教育実践セミナー特別編」と懇親会を開催

和田佳代子（昭和大学歯科医学教育推進室）

図書館利用教育委員会は発足より 20 周年を迎えるに至り、その委員会活動の成果として『情報リテラシー教育の実践；すべての図書館で利用教育を』（JLA 図書館実践シリーズ 14）を編集・刊行した。

委員会活動にご協力を頂いた多くの方々への感謝の気持ちを伝える機会を設けるため記念の会を開催した。

1) 日本図書館協会主催「利用教育実践セミナー特別編」

日時：2010 年 6 月 26 日（土）

会場：日本図書館協会 2 階研修室

トークセッション：2 題

市村櫻子氏（国立女性教育会館情報課長）と松田ユリ子氏（神奈川県立相原高等学校図書館司書）による情報リテラシーへのこれまでの取り組みが報告された。

市村氏は東京大学での情報基盤センターおよび教養学部図書館で、行ってきた学術情報リテラシーの内容と経験を中心に話をされた。情報と人を繋ぐのは図書館員であり、きちんとリテラシー（教育）を行うためにも図書館サービスを劣化させないことを提唱された。

松田氏は学校図書館における教科とのコラボレーションを重視したメディアリテラシー教育の実践例などについて報告された。

2) 委員会主催の懇親会

後半は、委員や元委員を含む出席者全員の方々が、自由に歓談や情報交換、思い出話に華を咲かせた。

また塩見昇理事長ほか多くの方にメッセージを頂いた。委員会では記念の情報リテラシーグッズ（クリアファイル）を作成した。

第12回図書館総合展の会場にて

日本図書館協会 出版物 期間限定特割り販売

★ 『情報リテラシー教育の実践-すべての図書館で利用教育を-』

JLA 図書館実践シリーズ 14 180p. 2010年3月発行

ISBN978-4-8204-0925-0 定価1,800円（本体）

1,890円（税込み）→1,500円（税込み）割引価格

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jla/publish/sale2010.html>

(3)第178回図書館利用教育委員会 開催記録

日時：2010年4月27日（火）18:00～20:15

場所：日本図書館協会5階第1会議室

0. 議事録の確認

前回議事録を確認した。

1. 2010年度の活動計画・役割分担等について

標記について、確認・検討し、おおむね原案どおり進めていくこととなった。

2. メールマガジンについて

標記について、発行計画を検討し、原案どおり進めていくこととなった。

3. 『図書館利用教育ハンドブック学校図書館版（仮称）』について

標記について、進捗状況・計画の説明があり、計画どおり進めていくこととなった。

4. 20周年記念行事について

標記について、別紙に基づいて、企画などを検討・決定した。

5. その他

- ・第15回図書館利用教育実践セミナー（京都）について報告があった。
- ・『情報リテラシー教育の実践』について、刊行の報告があった。
- ・次回委員会は、6月26日（土）10時から開催することとなった。

以上

(4)編集後記

第 77 号をお届けします。今号では、横浜で 11 月 24 日から 3 日間の日程で開催される第 12 回図書館総合展での当委員会のポスターセッションのご案内を掲載しました。皆様のご参加をお待ちしております。（春田）

(5) 図書館利用教育委員会委員

(委員長)

野末俊比古 : 青山学院大学教育人間科学部

(委員)

青木玲子 : 和光大学

赤瀬美穂 : 京都産業大学図書館

天野由貴 : 椋山女学園高・中図書館

有吉末充 : 京都学園大学人間文化学部

石川敬史 : 工学院大学図書館

戸田光昭 : 駿河台大学名誉教授

春田和男 : 東京家政大学人文学部

福田博同 : 跡見学園女子大学文学部

和田佳代子 : 昭和大学歯科医学教育推進室

久保木いづみ : 日本図書館協会事務局

< C U E > 利用教育委員会通信 第 77 号 (21 卷 2 号) 2010.11.11 発行

・バックナンバー

<http://www.jla.or.jp/cue/>

・配信登録・変更・解除・お問い合わせ cue@jla.or.jp

※本紙は Yahoo! Groups を使って発行していますが、日本図書館協会および当委員会、ならびに本紙の内容と Yahoo! とは関係がありません。